

とやま西東

激励を受ける中山さん(右)と
島田さん
――砺波市役所



全中で活躍を期待
砺波 中山、土田さん

全国中学校体育大会に砺波市から出場する出町中陸上部の中山恵佑さんと土田真子さん(庄西中)と激励会が13日、市役所で開かれ、夏野修市長が期待を寄せた。陸上男子1000mの中山さんは「10秒台と決勝進出を目指してベストを尽くします」、柔道女子44kg級の土田さんは「1回でも多く勝ち、お世話になった人に恩返ししたい」と語った。

幸水の出来栄を確認する清水組合長(左)――魚津市のJAうおづ西部営農経済センター



幸水の糖度13度超
魚津、16日から販売

県内で最も古いナシ産地の生産組織の魚津市下野方梨組合のナシ販売開始式は13日、JAうおづ西部営農経済センターで行われ、清水宏和組合長が16日に一般向けの庭先販売を始めると説明した。主力の幸水では糖度が13・4度と高く、組合は平年並みの収穫量を見込む。販売開始式では村橋晃市長や同JAの松崎映憲組合長に幸水が贈られた。

各部門の上位入賞者



庄西A中学の部V

小学は井波少年団A

第24回板橋杯争奪剣道大会(12日・砺波市の砺波体育センター)――富山新聞社後援)砺波、南砺、小矢部市内から約100人が出場し、団体の小学生の部は井波剣道スポーツ少年団A(南砺市)、中学生の部は庄西中A(砺波市)が優勝した。

個人戦の3段以下の部は

中井将馬(城端)、4・5段の部は山田佳奈恵(井波)、6段以上は浅田敦(福野)が制した。

◇団体▽小学生 ①井波剣道スポーツ少年団A(高田武、高田和花、高橋佑心) ②福野A ③庄川剣道スポーツ少年団A、B & G 砺波剣道スポーツ少年団A▽中学生 ①庄西中A(ベックジョシユア、松本悠杜、高田真聖) ②井波中 ③福野中学校A、出町剣道クラブSSR

◇個人(段別)▽3段以下 ①中

氷見・旧久目小

氷見市久目地区地域づくり協議会の「くめ黒板アートコンテスト」は久目地区交流館(旧久目小)で始まり、親子から70代まで10組が「未来へ」をテーマにチョークを使って独創的な作品を黒板に描いた。

氷見市内の親子や氷見高生、作家、2年前の最優秀賞の受賞者などが参加した。1組に黒板1枚が割り当てられた。作品制作は11日に始まり17

黒板アート 未来描く

コンテスト 10組参加

井将馬(城端) ②青山萌(井波)▽石川凌太郎(井波)▽6段以上 ①4・5段 ①山田佳奈恵(井波) ②浅田敦(福野)